

2026年1月23日号

編集・発行：機関運営部 機関運営課

Phone : 059-271-8502

Fax : 059-222-5025

Mail: <https://www.coop-mie.jp/form-soudai>

(総代に関するご連絡・お問い合わせフォーム)

こちらからもアクセスできます→



コープみえ 総代通信

「総代懇談会」を各地域で開催！（11月）

総代の役割、上半期の事業状況など確認しました。

総代どうしや総代と理事会との懇談の場でもある、「総代懇談会」を11月に各地域（県内11会場）で開催しました。

2025年度の新総代さんは初めての懇談会であり、総代の役割や協同組合についても学習しながら、コープみえの事業と活動、上半期決算の状況、下半期すすめることなど、理事会からの報告を受けて懇談しました。



↑鈴鹿会場（11/13）

また、10月には「新総代学習交流会」を3会場とWeb1回で開催し、延べ32名の総代が参加しました。



↑伊賀会場（11/19）

【総代懇談会の参加内訳】

- ・会場参加（11会場）：193名
- ・Web参加（2回）：8名
- ・他参加：資料、YouTube 視聴など

聞かせて！コープみえへの意見やご要望…

「夏季休業」や「宅配事業と班購入の状況」についてもお聞きしました

初めて総代になり懇談会へもはじめて参加しました。コープが様々な活動をされていることに改めて感動しましたし、組合員の声を大事にしていることを嬉しく思いました。

夏季休業は、近年の猛暑や働き方改革からも必要と思う。配達曜日を平等に1週間休みにしても事前にきちんと案内がされれば大丈夫だと思います。

様々なコストが値上がりしており、宅配利用料の値上げも仕方ないように思う。班利用でも利用人数や利用金額があまりに少ない場合は手数料を頂戴しないと不公平にも思えます。

生協でしか買えないものが減ってきたように思います。生協ならではの商品を増やして！また、お米問題の中では予約登録を置いて届かずいちばん欲しい時にお米が届かなかったことがショックでした。

たくさんの意見質問、ありがとうございました！ 理事会からの回答をまとめました。

意見質問用紙は、Webアンケートを含め143件頂きました。みなさんから頂いた声をしっかりと受け止め、下半期活動と次年度の準備をすすめていきます。



10月～12月までにすすめてきたこと

主な取り組みから…(一部9月行事を含む)

「2025 わくわくスマイルフェスタ」 約 2500 名が来場

コープの商品や活動 まるごと体感＆交流

10月4日(土)、「わくわくスマイルフェスタ」を津市で開催しました。組合員や地域の方々にコープみえを実感してもらうことを目的に、大規模な企画での交流の場として昨年2024年に続き開催。生協商品の試食交流はじめ、様々な事業と活動の紹介、楽しいステージなど盛りだくさんの企画でコープをまるごと実感しやすい交流しました。



71のメーカー生産者と8つの諸団体が参加し賑わう会場



たくさん交流できた一方で課題も…

来場者アンケートでは、幅広い年齢層の参加や津市外からの参加も49%あり、「充実した内容で楽しかった」「利用したい商品を見つけた」といった声もありました。一方、「会場が混雑し試食が十分できなかった」との声が多く、課題も出ました。



地域と組合員みんなに支えられ、「まつさか店 24周年祭」

日頃の感謝を込めて 楽しい企画にたくさんの笑顔

まつさか店では、10月16日(木)からの3日間、24周年祭を開催。多くの組合員が来店し、周年祭企画をみんなで楽しみました。期間中は、お値打ち商品の販売はじめ、おすすめ商品の試食、マグロ解体市、みかん詰め放題、ハロウィンかぼちゃ重さ当て、ガラガラ抽選など企画し、店内に笑顔がたくさん見られました。



小さなお店だけど “ちょっと嬉しい”が見つかるお店

←「商品活動をする会」のみなさんによる「国産とり焼肉」の試食

まつさか店は小さなお店ですが、地域に根差した店舗として“ちょっと嬉しい”が見つかるお店をめざしています。これからもつながりを大切に、まつさか店の魅力をアップしていきます。



12月度までの決算の報告 (事業状況)

(自 2025年3月21日 至 2025年12月20日) 万円未満切捨

	実績	計画	計画比	前年	前年比	説明
供給高合計	175億1391万円	179億5167万円	97.6%	176億3913万円	99.3%	宅配、店舗、カタログ及びギフト、夕食宅配の供給高合計
経常剰余金	4億3474万円	4億4022万円	98.8%	4億3343万円	100.3%	事業剰余金と事業外収益から事業外費用を引いた剰余金
仲間づくり	6,503名	7,921名	82.1%	6,371名	102.1%	新規加入組合員数

宅配サービス名称が「タノモット」に変わりました

宅配を、もっとたのしく、たのもしく

東海3生協（あいち・ぎふ・みえ）の宅配サービス名称が「タノモット」に変わり、9月より商品カタログやテレビCMなど通じ様々な場にタノモットが登場しています。もう馴染んでいただけましたか？タノモットは、コープの宅配事業の“らしさ”や“価値”をわかりやすく伝え、より多くの方にコープの宅配を利用いただくことをめざし誕生しました。

タノモットが大切にすること

- ① モット 手軽で便利に
- ② モット 地域のために
- ③ モット 信頼ができる



タノモット



タノモットに出会えたラッキー！

配送トラックのデザインも変更しています(12月末現在 273台中約50台を切替え済み)。ある地域の子どもたちの中では、タノモットのトラックを見かけたら良いことがある！？といった楽しみ方をしているよ…と、うれしい声も届いています。



「津市総合防災訓練」へ参加 コープのトラックで救援物資を輸送

「災害時における支援協定」に基づき 要請を受けた救援物資を被災地へ運搬（訓練）

11月23日(日)、津市総合防災訓練に参加しました。コープみえは津市と締結している協定に基づいて、コープの宅配トラックで市から要請のあった救援物資（水2ℓペット数ケース）を迅速に訓練会場へ輸送。現地で市の担当者へ引渡し、災害時の役割と一連のプロセスを再確認しました。今後もこうした訓練参加を通じ災害発生時の実践力を備えていきます。



【災害時における支援協力に関する協定】

16市町と協定を締結

コープみえは県内の16市町とこうした災害時における支援協力に関する協定を結んでいます。



↑物資提供の訓練を行うコープみえ職員。

←倒壊家屋からの救助・救命訓練（行政）の様子。

理事の産地・メーカー訪問 「大里食肉センター」（津市）を訪ねました

商品への想い、コープへの期待…

理事が産直豚のメーカーさんを訪問！

生産現場の様子、生産者メーカーの商品への想い、また、商品を利用する組合員への期待や要望は…。

コープみえの理事会として、商品を製造する生産者やメーカーへの訪問や懇談は、理事の大事な役割のひとつです。9月25日、「大里食肉センター」を理事11名が訪問し、製造現場の見学含め、それぞれの想いや願いを交流しました。



【はぐくみ自慢】

コープみえの産直豚は「はぐくみ自慢」商品です。はぐくみ自慢は東海コープ独自の品質認証で、より高い品質と安全基準を満たした畜産物に付くマークです。



お知らせ・共有情報

「総代 商品モニター」(2025年度第1回) 概要とアンケート結果

2025年度第1回の「商品モニター活動」にご協力いただき、ありがとうございました。

モニターアンケートの集約結果をまとめましたので、総代のみなさまへご報告いたします。

「はぐくみ自慢の豚で作った ミルフィーユカツ」(冷凍)

規格：200g（2枚） 価格：498円

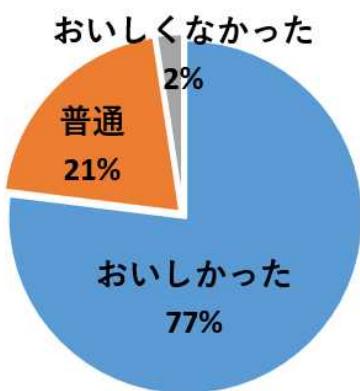
開発：紀北商品活動をすすめる会

・モニター実施：11月～12月

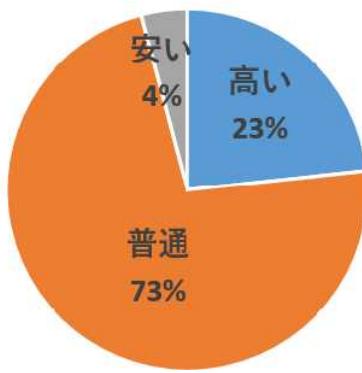
・モニター回答：293件（12月末現在集約）



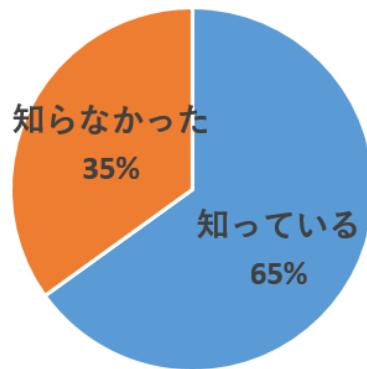
【お味は】



【価格は】



【産消提携の
豚肉があること】



商品を知ってもらい
商品への意見を出してもらうこと
生協だからこそ大事に

モニター結果といだいた声・感想は、コープみえ組織内はもちろん、生産者メーカーへも発信し、商品のさらなる利用普及と産消提携活動の広がりにつないでいきます。

詳細は別紙をご覧ください

モニター結果の詳細も一緒に同封（添付）しましたのでご覧ください。*HPの総代のページへも掲載しています。また、第2回の商品モニター活動は、3月～6月の間で予定しています。どんな商品かはお楽しみに！

みんなに見てほしい！！

コープを紹介した動画やHPから
今回はこちらを選んでみました。



東海コープ事業連合 「商品検査センター」



組合員に届けられる商品の検査（微生物や残留農薬検査）の様子を動画で紹介しています。

“おいしくって安全なおはなし” “くらしに役立つ情報”なども人気の記事です。
ぜひご覧ください。